



【史跡仁馬山古墳】

ひさご
瓢形の古墳（前方後円墳）として明治35年（1902）発見され、大正10年（1921）の現地調査により仁馬山古墳と名づけられました。後円部に対し小ぶりな前方部をもつ墳丘形状から、地域で最も古い前方後円墳として平成3年（1991）5月15日、国の史跡に指定されました。

平成17～20年度に実施した発掘調査により、推定長6.2mもの長大な割竹形木棺を粘土で包んだ粘土櫛を埋葬主体とすることが確認され、山口県西部域で最大規模を誇る、全長74.8m、後円部径47mの墳丘構築の具体的な方法や、埴輪の存在なども明らかになりました。



【秋根1号墳】

よこあなししきせきしつ
横穴式石室を埋葬主体とする、直径10～15mの円墳です。明治20年（1887）ごろに秋根八幡宮を修築した際に墳丘の一部が削られ、石室内から武器や馬具、玉類などが発見されたと伝えられています。石室は西に向けて開口し、上部に近くなるほど小さな石材をドーム状に積み上げており、奥壁及び側壁部分には、ベンガラと思われる赤色の顔料が塗られています。

昭和54年（1979）8月7日、下関市指定文化財（史跡）に指定されました。



下関市指定史跡

国指定史跡

【史跡の道の古墳】

〔上の山古墳〕

一説には全長100mを超える前方後円墳ともいわれる、古墳時代後期（6世紀前半頃）の古墳です。

明治42年（1909）、綾羅木川北岸域の有富、延行、郷引田などのお宮をまとめて川北神社が造られた際、古墳の存在が明らかとなりました。横穴式石室と推定される埋葬主体から発見された副葬品の中には、太刀の把手に付けた装飾品とされる金属製三輪玉のほか、六鈴鏡（鈴の付いた鏡）、鈴付釧（鈴の付いた腕輪）や衣服を飾った瑪瑙製勾玉、硬玉製の管玉、ガラス製の小玉などがあり、東京国立博物館で保存されています。

〔みやはし古墳群〕

古墳時代後期から終末期（6世紀～7世紀）になると、小さな古墳がまとまって造られるようになり、埋葬主体の規模も小さくなる傾向があります。このみやはし古墳群は、丘陵の頂上付近に10基程度の小規模古墳が点々と築かれていますが、未調査のため詳細は不明です。

※道しるべがある位置から南側奥の雑木林がみやはし古墳群です。

〔上ヶ原古墳〕

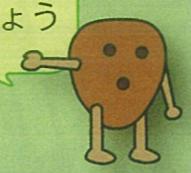
植松古墳の北約10mの位置にあります。この古墳は昭和62年度山口県教育委員会の発掘調査によって方形墳であることが確認され、中から石で蓋をした墓2基が発見されました。

〔観音堂古墳（移築）〕

平成21年に市道有富・延行線の道路改良工事に伴って発掘調査されました。石室の大きさは幅2.3m、奥行き2.8mで、成人三人が埋葬されたと考えられています。副葬品として鉄刀、鉄鎌などの鉄製品やガラス製の小玉、瑪瑙製の勾玉などの玉類が1,300点以上出土しています。

現在はやや南側の「史跡の道」沿道に移築されています。

文化財を大切にしましょう



自然に親しみながら歴史を歩く

史跡の道
コースガイド

【史跡の道】

わたしたち人類は、数百万年もの昔に生活を始めたといわれています。

「史跡の道」は、遺跡とめぐりあう喜びを味わうとともに、四季折々の自然とふれあうことによって、文化財の大切さを理解していただこうと開設したものです。

さあ、原始・古代の大昔にもどった気持ちで、「史跡の道」の探訪にでかけてみましょう。



【史跡梶栗浜遺跡】

大正2年（1913）に長州鉄道（現在のJR山陰本線）の新設工事の際、砂丘から発見された組合式箱式石棺の中から2口の細形銅劍と1面の鏡が出土しました。この鏡は、朝鮮半島で製作され、我が国では最初の発見となった多鈕細文鏡と呼ばれる鏡で現在、東京国立博物館に保存されています。

昭和32年と同47年に下関市教育委員会が行った発掘調査で、山口県響灘沿岸の弥生時代の墓制や朝鮮半島との交流を解明する重要な遺跡であることがわかり、昭和55年（1980）3月14日国の史跡に指定されました。



国指定史跡



【史跡綾羅木郷遺跡】

本州の最西端近くにある弥生時代の集落遺跡です。響灘沿岸にある史跡土井ヶ浜遺跡、中ノ浜遺跡、史跡梶栗浜遺跡などが墓地の遺跡であるのに対して、綾羅木郷遺跡は弥生時代の人たちの生活をした跡を遺しています。特にたくさんの貯蔵用竪穴と呼ばれる穴倉や濠は、この遺跡を特色付けています。



〔弥生式土器 壺〕
貝殻やヘラで美しく装飾された土器が綾羅木郷遺跡からたくさん出土しています。



〔土笛〕
祭祀用の楽器と考えられています。

至新山口駅

新下関駅

至長府駅

市指定史跡
有富古墳

下有富古墳

上ヶ原古墳

史跡 仁馬山古墳

観音堂古墳(移築)

市指定史跡
秋根古墳

下関北運動公園

川北神社

上の山古墳

みやばし古墳群

綾羅木川

ゆめシティ

川中学校

川中小学校

梶栗郷台地駅

駅

史跡 綾羅木郷遺跡

若宮古墳

下関市立考古博物館

J R 梶栗郷台地駅より徒歩5分
郷台地入口バス停より徒歩5分

郷台地入口バス停

丁

史跡 中山神社

綾羅木駅

山陽本線
新下関駅

山陽本線
新下関駅

- 凡例
- 史跡の道
 - 国指定史跡
 - 円形墳
 - 前方後円墳
 - 道しるべ

0
200m
S=1:8,000



史跡の道

